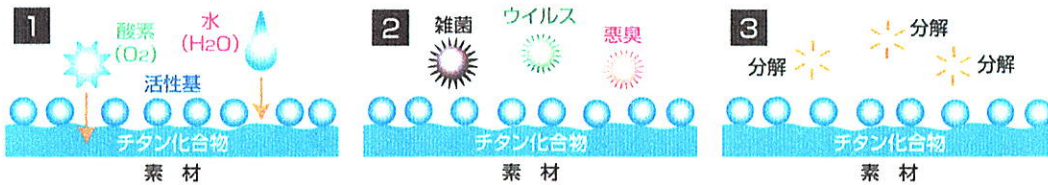


抗菌・抗ウイルス・防臭効果で、お部屋を安心、安全、快適に

# 「C.A.W 抗菌・防臭チタニア」とは

C.A.W抗菌・防臭チタニアが雑菌や悪臭等を分解するその原理は、下記のようなメカニズムによるものと考えられています。



素材に密着したチタン化合物に、大気中の水分、酸素等が接触。これにより、チタン化合物の表面に活性基が発生。

雑菌やウイルス、雑臭などが活性基によって分解され、抗菌・防臭効果を発揮。

大気が存在する限りチタン化合物の表面には、常に活性基が発生。光(紫外線)の有無に関係なく、抗菌・抗ウイルス・防臭効果を発揮。

※C.A.W 抗菌・防臭チタニアを施工した車は、ガラス面が曇りやすくなる場合があります。これはチタン化合物の持つ分解メカニズムにより、大気中の水分を取り込む為、起こる現象です。ガラス面が曇った場合は、エアコンを作動させ視界を確保してください。  
※イラストは全てイメージ図です。

## 試験機関でも確認された抗ウイルス・抗菌・防臭効果!!

一般社団法人抗菌製品技術協議会(SIAA)の定める性能基準に準拠した試験を実施 / (一財)日本繊維製品品質技術センター

●試験規格: ISO21702  
●試験方法: 5cm角のガラス片(チタニア施工品と未施工品)に0.4mlの試験ウイルス懸濁液を滴下し、25℃で24時間静置後、試験片上のウイルスを洗い出して回収し、ブランク測定法にてウイルス感染価を測定。

**■新型コロナウイルス感染価と減少率**  
※対象ウイルス: 新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)

試験片	接種直後 (log PFU/cf)	24時間後 (log PFU/cf)
未施工試験片	5.8	4.8
チタニア施工試験片	5.8	0.0

ウイルス減少率 **99.99%**

**■ネコカリシウイルス感染価と減少率**  
※対象ウイルス: ネコカリシウイルス(F-9)(ノロウイルスの代替ウイルス)

試験片	接種直後 (log PFU/cf)	24時間後 (log PFU/cf)
未施工試験片	6.5	5.5
チタニア施工試験片	6.5	0.0

ウイルス減少率 **99.98%**

一般社団法人抗菌製品技術協議会(SIAA)の定める性能基準に準拠した試験を実施 / (一財)日本繊維製品品質技術センター

●試験規格: JIS Z2801:2010 抗菌加工製品-抗菌性試験方法-抗菌効果  
●試験方法: 5cm角のガラス片(チタニア施工品と未施工品)に0.4mlの試験菌懸濁液を滴下し、35℃湿度90%以上で24時間静置後、試験片上の菌を洗い出して回収し、寒天平板培養法にて生菌数を測定。

**■大腸菌の生菌数と減少率** ※試験菌種: 大腸菌

試験片	接種直後 (cfu/cm)	24時間後 (cfu/cm)
未施工試験片	4.0	6.0
チタニア施工試験片	4.0	0.0

大腸菌減少率 **99.98%**

**■黄色ブドウ球菌の生菌数と減少率** ※試験菌種: 黄色ブドウ球菌

試験片	接種直後 (cfu/cm)	24時間後 (cfu/cm)
未施工試験片	4.0	5.0
チタニア施工試験片	4.0	0.0

黄色ブドウ球菌減少率 **99.99%**

一般社団法人繊維評価技術協議会の定める試験を実施 / (一財)ポークン品質評価機構

●試験規格: (一社)繊維評価技術協議会消臭性試験  
●試験方法: チタニアを施工した繊維片を入れた一定容量の容器に対象ガスを規定濃度充填し、2時間後のガス濃度を検知器・ガスクロマトグラフを用いて測定し減少率を算出。

	アンモニア	酢酸	ホルムアルデヒド
減少率	≥99%	93%	95%

※試験臭気: アンモニア・酢酸・ホルムアルデヒド

※すべての細菌・ウイルスへの効果を保証するものではありません。

C.A.W 抗菌・防臭チタニアは **SIAA抗菌マーク** と **SIAA抗ウイルスマーク** を取得しています。